

住友電工グループニュースレター

SEI WORLD

2012

06

Vol.417



住友電工グループは「Glorious Excellent Company」を目指します。



住友電工

住友電工グループの目指すべき姿「Glorious Excellent Company」

Glorious には400年余の歴史をもつ「住友事業精神」や「住友電工グループ経営理念」の具現化を、
Excellent には持続的成長のための事業目標、すなわち住友電工グループの具体的・定量的な
 あるべき姿を示しています。

Contents

トップメッセージ

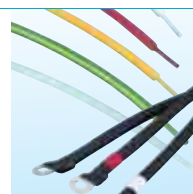
2 北の大地から



特集

3 夢あふれる材料、
化合物半導体。

製品技術

5 照射製品「スミチューブ[®]」、
「イラックス[®]スリーブ」クールビズ並びに
事務所ECO運動の実施について

当社では、かねてより温室効果ガス排出量の削減のため夏の軽装活動「クールビズ」及び「事務所ECO運動」に取り組んでいますが、今年も昨年に引き続き電力需給の逼迫が懸念されることから、以下の節電・省エネ対応に取り組めます。

お客さまをはじめ、関係の皆様にはご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解のほど何卒よろしく申し上げます。

クールビズ

実施期間：2012年5月1日(火)～10月31日(水)

内 容：オフィスの室温を原則28度とし、ノージャケット・ノーネクタイのクールビズで業務を行います。

事務所ECO運動

内 容：オフィスの昼休憩時の一斉消灯
 ・会議室・トイレ未使用時の、照明・エアコンの電源OFFの徹底
 ・パソコンのECOモード※の設定、帰宅時のパソコンモニタの電源オフの徹底
 ・昼休憩時の事務所受付コーナーの消灯、エレベータホールの減灯 など

※ECOモード

離席時など一定時間パソコンを操作しない場合に「モニタの電源オフ」「システムスタンバイ」になる設定。この設定により未使用時に最大90%程度の消費電力削減が可能となります。

Latest Information

6 SEWS-SA社
仕入先総会で5部門受賞 他

今月の関係会社紹介

9 SCM
Sumitomo Electric Carbide Manufacturing, Inc.

北の大地から

5月26、27日と北海道へ出張、空知郡奈井江町にあるグループ会社の北海道住電精密(株)で新工場起動式、そして毎年恒例となっている「芝桜まつり」に参加しました。

当社グループとして北海道での初の事業拠点である北海道住電精密は、炭坑閉山後の産業振興を望む町と、粉末合金事業部(現在のハードメタル事業部)の生産拠点を模索していた当社の思いが一致し1972年に設立、1980年に操業を開始しました。湿気の少ない北海道の気候が原料粉末の製造に適合し、その後順調に事業が拡大、現在では、超硬刃先交換チップや超硬工具材料のグローバル生産拠点として、メード・イン・北海道の製品を全世界のユーザーに供給しています。また、1987年、同じ敷地内に、北海道で唯一の電線メーカーとして、北海道電機(株)を設立、現在、電線ケーブルを

はじめ、電気蓄熱暖房器や光関連製品の製造販売をしています。奈井江町をはじめ北海道の皆さまの温かいご理解とご支援も頂き、両社併せて約600名の従業員を有する会社へと育っています。

超硬刃先交換チップは、自動車、鉄鋼、造船、ITなど幅広い産業の機械部品加工で使用され、現在、新興国の経済成長や自動車生産の拡大に伴い、全世界的に需要が拡大しています。これに対応し、今般、超硬粉末のプレス、焼結、加工、コーティング、検査包装までの全工程を一直線に結んだ「高効率ライン」を導入した新工場が完成しました。徹底した省人化と効率的な設備配置により生産性を大幅に改善し、また製造リードタイムも従来の半分に短縮できます。

昨今、所謂、企業の六重苦によって国内製造業の空洞化が懸念されますが、今後もこの地から

グローバルに通用する製品を生みだしていこうと、気持ちをを入れて起動スイッチを押ししました。

翌日は、両社共催の「芝桜まつり」。敷地内の約5万株の芝桜が一齐に咲きそろう5月下旬、地域の皆さま、従業員の家族をご招待し、20年以上も続く一大イベントになりました。色とりどりの花の絨毯が見頃を迎える中、メイנסテージでの催し物、ゲーム大会、抽選会、地元名産品の屋台が並び、楽しみにして下さる地域の皆さまも年々増えているとのこと。今後とも、「企業は社会の公器」の実践に努めたいと思います。



夢あふれる材料、 化合物半導体。

世界に先駆けて住友電工が進めてきた化合物半導体開発の歴史が50年を超えました。この研究開発の中心となってきた当社フェローの林秀樹が、化合物半導体という材料の魅力、そして、この材料で描く未来像を語ります。

■ 数限りない種類のデバイスが作れる優れた材料

集積回路などに用いられているシリコン半導体とは異なり、化合物半導体は2種類以上の元素からなる化合物の半導体で、私たちの身の回りでもたくさん使われています。例えば、光ファイバ通信用レーザーや受光素子、携帯電話などの無線通信システム用の各種トランジスタ、さらにCD、DVD、ブルーレイなどの光源、照明用の白色LEDなどです。

化合物半導体では、複数の元素を混ぜ合わせ、その混合比を変えることにより、望みの物性値を持った半導体薄膜を半導体基板上に作るができます。そして複数の半導体薄膜をデバイス設計に沿って三次元的に分布させることにより、様々な

機能と特性を持った数限りない種類のデバイスが作れます。これが化合物半導体の魅力なのです。シリコン半導体では実現できない半導体レーザーなどの光デバイス、シリコン半導体よりも特性の優れた高周波トランジスタや次世代パワーデバイスなどの電子デバイスが実現可能です。

■ 世界最大の化合物半導体材料総合メーカー

世界でいち早く、化合物半導体基板の開発・事業化を始めたのが住友電工です。今から半世紀前、1961年のことです。以来、基板のみならずデバイスの研究も進め、最近では、ブルーレイディスクに使われる青紫レーザー用のGaN(窒化ガリウム)基板の開発・製品化を実現しました。今や世界最大の化合物半導体基板の

■ PROFILE

林 秀樹 Hideki Hayashi

フェロー／工学博士／情報通信・システム事業本部 技師長

1978年の入社以来、一貫して化合物半導体デバイスの研究開発・事業化に従事。オプトエレクトロニクス研究所長、半導体技術研究所長、パワーデバイス開発室長などを経て、現職。2004年から当社フェロー。

学 会

IEEEフェロー、応用物理学会フェロー、電子情報通信学会評議員、輻射科学研究会評議員、日本工学アカデミー理事。



横 顔

最近10年で1000本以上の映画を鑑賞したほどの映画好き。オリジナルのスクラップブックを手作りし、観た作品をひとつずつ記録している。「自分とは異なる文化や環境で繰り広げられる様々な人生を、映画の中で疑似体験できるのが楽しい」。

総合メーカーとなっています。

私も入社以来30数年間ずっと化合物半導体デバイスの研究開発・製品化に携わってきました。ここ10年はエネルギーバンドギャップが大きいSiC(炭化ケイ素)やGaNといった半導体を用いた次世代パワーデバイスの研究開発に取り組んでいます。

化合物半導体では、厚さ数ナノメートルの薄膜結晶を基板結晶全体に均一に成長させるのですが、これが大変難しいのです。1980年代の開発初期には、市販の良い結晶成長装置がなく、装置作りから皆で始めました。苦勞してようやく完成させた装置で成長した薄膜多層構造を使い半導体レーザを作ったところ、当時の世界トップの性能が得られました。アメリカの学会でも発表したのですが、本当にうれしかったです。

技術者冥利につきる 魅力的な材料

当社の研究部門には、一人ひとりアイデアを持ち、それらを育てていく風土があります。研究部門上長たちの前で提案をし、これが認められると小規模な研究がスタートでき、定期的な評価によってさらに大きなプロジェクト化もできます。こうした恵まれた環境のもと、私も化合物半導体デバイスという「魔物」に向き合ってきました。

「() いうものがあつたらいいな」と思っていた時に、いろいろな元素を混ぜ合わせた化合物半導体を用いて、新構造デバイスを設計し、これを工業的に生産できる形に

していく過程は、技術者冥利につきます。もともと、非常に強い相手ですから、成功するまでが大変で、今も奮闘中です。化合物半導体デバイスの面白さを少しでも多くの方と共有できるように、機会があれば各所で講演や講義を行っています。これもフェローとしての私の務めだと思えます。今年3月には米国特許庁へ出向き、約200人の特許審査官に、化合物半導体デバイスの面白さや将来展望、それに向けた当社のアクティビティなどについて講演してきました。

省エネそして クリーンな未来へ

化合物半導体デバイスで、どんな未来像が描けるのか。その答えのひとつが省エネです。電力の変換や制御を行うのがパワーデバイスですが、地球上で消費される全エネルギーの約5%がパワーデバイスで無駄に消失しています。そこで低損失化を目指し、エネルギーバンドギャップの大きい半導体のパワーデバイスの研究開発が精力的に行われています。近い将来、シリコンのパワーデバイスの何割かが化合物半導体パワーデバイスに置き換わり、省エネ社会に貢献できるでしょう。

半導体レーザ、受光素子などの光デバイス分野では、これまで実現できなかった波長帯のデバイス開発が進んでいます。例えば、波長の長い赤外線領域などでは、医療用、食品検査、セキュリティ、無線データ通信などへの応用が期待できます。もう少し波長の短い緑色領域でも、これまで実現できなかった半導体レーザを製品化

しようとしています。このグリーンレーザの実用化で、携帯電話に搭載できるよう小型のプロジェクタが可能になります。もつと波長の短い領域では、将来、紫外線光源が可能となり、有害物質が使われていた水銀ランプなどを置き換えた小型の光源も実現するでしょう。今後さらに多様な化合物半導体デバイスが登場し、より快適でクリーンな省エネルギーの世界が実現されると期待しています。

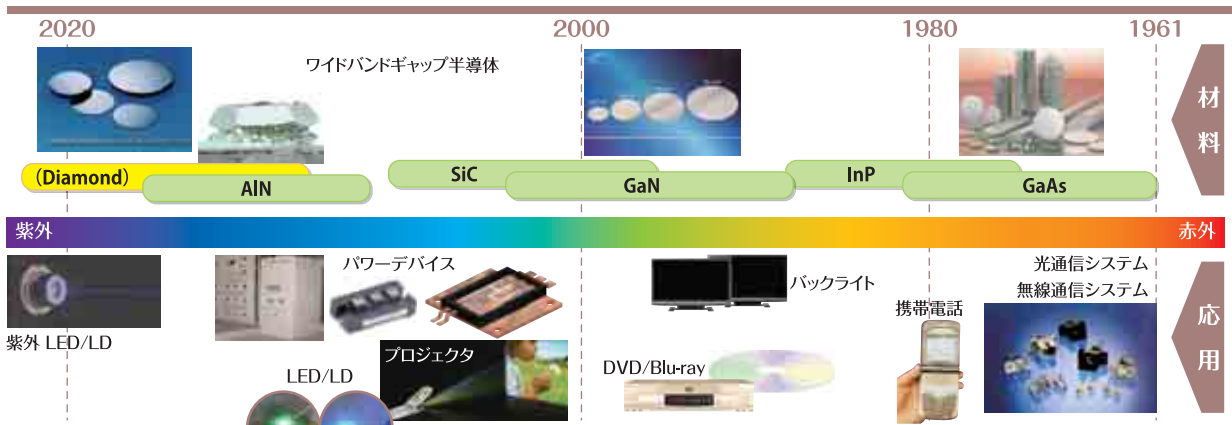
もつと先には、化合物半導体デバイスによってエネルギーを効率良く蓄えたり、エネルギーを生み出すことも夢ではないでしょう。当社が化合物半導体の開発を始めた50年前は、現在のような状況を想像できなかったはずですが、そう考えると、数十年先に夢が実現する可能性は十分にあります。

この30数年間において、研究開発がいつもうまく進んできたわけではありません。失敗の方が多かったと言えます。しかし、失敗を恐れず挑戦し、失敗を有効に生かさなければ、新しい製品は生まれません。思います。

若い研究者の皆さんに向けて

若い研究者の皆さんには、10年後、20年後に向けた長いスパンの夢を持ってもらいたいですね。その夢を実現するために、「今年はこのままでやっておこう」という目標を掲げて実行していくと、毎日やりがいがあり、成果も積み上がってくると思います。

化合物半導体 開発の歴史



・Blu-ray®、米国 Blu-ray Disc Association の米国及びその他の国における商標または登録商標です。

SEI子さんと学ぶ

もっと知りたい
あの製品技術

私と一緒に
学びましょう!



製品データ

生産開始

1964年

生産拠点

日本(大阪)、アメリカ、ドイツ、
中国、台湾

今月の注目製品

照射製品「スミチューブ®」、 「イラックス®スリーブ」

当社は、電子線照射技術を用いた新素材・新製品の開発を昭和30年代半ばに開始、現在は住友電工ファインポリマー(株)で照射製品「スミチューブ®」、
「イラックス®スリーブ」を製造しています。

「スミチューブ®」は
国内マーケットで
約70%のシェアを
誇ります!



「照射」ってなに?

一般的に、プラスチックに電子線(高電圧を用いて真空中で加速した電子)を当てると、架橋(プラスチックの分子間に新たな結合ができる)という反応が起こり、耐熱性の向上、形状の記憶、耐油・耐薬品性の改善といった特性が得られます。

当社では、1964年に我が国で最初の工業用電子線発生装置を設置して以来、プラスチックの電子線照射技術を基盤にした商品開発、製品化に取り組んできました。

どんなところで使われている?

「スミチューブ®」は、電子線照射によるプラスチックの形状記憶効果を応用した熱収縮チューブ(加熱により、径方向に収縮するチューブ)で、家電・電子機器、自動車、航空機などの分野で、電線・ハーネスの結束保護、絶縁保護などに使われています。

「イラックス®スリーブ」は寸法の大きな熱収縮チューブで、屋外の各種ケーブル・パイプの防食保護用などに使用されることが多く、高い耐候性と防水性を有しています。

技術者に 聞きました



住友電工
ファインポリマー(株)
照射製品技術部
江本 安隆



住友電工
ファインポリマー(株)
製造部
塩崎 稔之

どういった点がお客様に喜ばれていますか?

お客様の要望に迅速に対応できる豊富な製品ラインナップや、迅速な開発対応が行える体制が、照射製品の大きな魅力と感じて頂いていると考えます。身近な例では家庭用配線がネズミにかじられて断線するというお客様には、ネズミが嫌う成分を含有させたユニークなチューブも開発してきました。最近では、自動車や航空機分野での採用増加に伴い要求レベルもさらに高度になってきましたが、これまで培った様々な特徴を生かしてさらに新規用途、新規分野を開発していきます。

最近の開発品を教えてください。

自動車のハーネスジョイント部分の防水保護用途として、接着材付き二重チューブを開発することも、そのチューブを収縮加工するベルト搬送式の熱収縮加工機(スミシユリンカー®)を開発、販売しました。お客様に熱収縮加工をお任せするだけでなく、ハーネスに使用される電線の組み合わせに応じた収縮チューブと収縮条件を含めて提案・サポートしていく体制を構築しました。

照射製品を製造する上で難しいことは何ですか?

「スミチューブ®」「イラックス®スリーブ」は主要3工程(押出・照射・膨張)で製造していますが、その中でも膨張工程が特徴的です。膨張工程では押出成型したチューブを電子線照射して架橋した後に径方向に膨張(拡張)させますが、長物チューブを連続的に既定の製品寸法まで安定して膨らませるのは、数百メートルの細長い風船を端から膨らませて制御する様な工程で非常に難しく、種々の製造パラメーターの管理が必要でその設備・方法には様々なノウハウが詰め込まれています。

受賞

4 / 4

SEWS-SA社
仕入先総会で5部門受賞



南アフリカにあるSEWS South Africa Pty Ltd. (SEWS-SA) は、2011年 Toyota South Africa Motors (Pty) Ltd. 仕入先総会にて、全184社中、6部門のうち5部門(安全優秀賞、品質優秀賞、コスト優秀賞、サービスパーツ優秀賞、安定生産最優秀賞)で表彰を受けました。今後も、お客様からの各種要請にお応えできるよう、高品質・高生産性とコスト低減に向けた改善活動に取り組み、本年度も継続受賞、全6部門で受賞ができるよう努力していきます。

お知らせ

4 / 5

エネルギー事業企画部
中節能実業发展有限公司との
合併事業に関する覚書を締結

中節能実業发展有限公司(以下、中節能実業)との間で、中国における低炭素都市開発事業に関する合併会社設立に向けた協議を開始することについて基本合意し、覚書を締結しました。
当社グループでは、蓄電池やパワーコンディショナーなどのスマートグリッド関連製品の開発、事業化を推進するとともに、日本で高い実績のあるES(高度道路交通システム)関連製品の海外市場への展開について検討を進めてきました。また、現在中国では、多くの低炭素都市開発が計画され、今後さらに加速化するものと予想されています。
こうした状況のなか、当社と中節能実業は、中節能実業が開発するスマートシティを中心に、①再生可能エネルギー、②地域エネルギーマネジメントシステム、③ESの各分野について協業を進めることについて基本合意したものです。
具体的には、1年後を目処に、前述の製品・システムの提案や販売を行う合併会社を設立することを目指していきます。



調印式の様子

お知らせ

4 / 6

住友電子デバイス(ベトナム)株式
ベトナムの光・電子デバイス製造拠点が
本格稼働



SEDV社の概要

社名	Sumiden Device Innovations Vietnam Co., Ltd.
所在地	ベトナム・ドンナイ省ビエンホア市 アマタ工業団地(ホーチミン市近郊)
事業内容	化合物半導体を使用した光デバイス 及び電子デバイスの製造
資本金	2,594千US\$ (約2億円)
出資比率	SED社 100%
設立	2011年12月
従業員数	約240名
代表者	社長 米山俊一

(住友電子デバイス・イノベーション) (以下、SED社) が昨年12月に設立した「Sumiden Device Innovations Vietnam Co., Ltd.」(以下、SEDV社) が本格的に稼働を開始しました。
昨今、国内外における「ITサービスの拡大や電子携帯端末需要の急増に伴い、光通信及び無線通信機器に用いられるデバイス製品の需要がグローバルに拡大しています。
これまでSED社では、国内3拠点(横浜、大阪、山梨)および中国の住友電工(蘇州)光電子器件有限公司においてデバイス製品の製造を行っていましたが、ここにSEDV社が加わり、さらなる価格競争力の強化と生産能力の拡大を図っていきます。

お知らせ

4 / 14

SEWS社
米・SEWS社が設立25周年
記念式典を開催

北米地域における自動車事業の主要拠点Sunitomo Electric Wiring Systems, Inc.(SEWS社)が、25周年記念式典を開催しました。従業員の家族を含めた地元の方々と交流を深めることができ、記憶に残る一日となりました。

SEWS社は、1986年に設立以来、北米における自動車用ワイヤーハーネス、エレクトロニクス機器、電子ユニット、コネクタ、ハーネス用部品の製造・販売拠点としての役割を担ってきました。現在、米国、カナダ、メキシコの20か所以上で事業展開、従業員は子会社を含めると13,000人を数え、従業員やその家族、更には地域の皆様との関係を大切にし、発展を遂げてきました。今後も、品質、コスト、納期の全てでおお客様の期待に応えていくと共に、地域社会との共生にも努めていきます。



SEWS晩餐会に出席された皆さん



勤続25年の社員に贈った表彰状と記念品の盆栽

お知らせ

4 / 26

人事総務部
被災地応援マルシェを開催



東日本震災の復興支援の一環として、4月26日・27日に、住友化学(株)と共催で被災地応援マルシェを、大阪本社がある住友ビルで開催しました。本マルシェでは、住友ビルに入居している企業、ならびに周辺の住友グループ会社社員を対象に、青森県、岩手県、福島県、宮城県の物産(菓子類、麺類、ジュース、日本酒など)を販売し、大勢の方々にお越しいただきました。

お知らせ

5 / 4

SUNITOMO ELECTRIC Hartmetall GmbH
European Design & Engineering Center (E-DEC) を開設

ドイツ機械加工産業の中心であるバーデンヴュルテンベルク州のLauchheim市に、最新のマシニングセンター、NC旋盤、分析・計測器、研修室などを備えたE-DECを開設しました。切削加工に携わる欧州全域のお客様への試験評価、技術講習会、改善提案など、様々な技術サービスを提供していきます。

またE-DECは、設計・開発機能を備えており、ドイツを代表とする最先端の

展示会

6 / 19

海外デバイス営業部、住友電工デバイスイノベーション(株)
「IMS2012」を開催

マイクロ波製品関連の世界最大の展示会「IMS2012」が、カナダのモントリオールで開催されます。当社グループは、スマートフォン普及に伴うデータ量増大に対応した高出力・高効率の化合物半導体製品で、業界トップシェアを有するGaN※1、HEMT※2を用いた携帯電話基地局用デバイス、航空管制レーダー、気象レーダー用デバイス、基地局間通信用GaAs※3、MMIC※4及びFET※5などを出展します。



GaN HEMT及びGaAs MMIC製品群

会期	6月19日(火)~6月21日(木)
会場	モントリオールコンベンションセンター(カナダ・モントリオール)
ブース番号	2003
出展製品	携帯基地局用及びレーダー用 GaN HEMT、基地局間通信用 GaAs MMIC、GaAs FET

- ※1 GaN : 窒化ガリウム
- ※2 HEMT : High Electron Mobility Transistors 高電子移動度トランジスタ
- ※3 GaAs : ガリウムヒ素
- ※4 MMIC : Monolithic Microwave Integrated Circuit モノリシックマイクロ波集積回路
- ※5 FET : Field Effect Transistor 電界効果トランジスタ

展示会Webサイト <http://ims2012.mtt.org/>

展示会

6 / 27

ライフサイエンス開発部
「第8回医薬品包装EXPO」を開催

本展示会は、医薬品の包装機械・包装資材が一堂に集結する国内唯一の包装専門展示会です。

当社は、近赤外光※により物質の組成の

Thunderbolt ケーブルWeb サイト <http://www.sei.co.jp/ewp/J/thunderbolt/>

光通信研究所、電子ファイバー事業部
Thunderbolt光ケーブルの
サンプル出荷を開始

Thunderboltテクノロジーは、インテルコーポレーションが開発した、10 Gbpsの高速伝送を実現し、デュアルポートソリソリューションによりPCI ExpressとDisplayPortをサポートする革新的な接続技術です。

当社は、インテルからThunderboltテクノロジーの技術仕様の開示を受け、Thunderboltケーブル(メタル)の出荷を開始していますが、このたび当社の光ファイバケーブル技術および光モジュール技術を融合し、長距離伝送を可能とするThunderbolt

光ケーブルを開発し、サンプル出荷を開始しました。今後、映像業界など長いケーブルを必要とする方々への提供を予定しています。



特長 1 Thunderbolt接続の長距離化

ケーブルの両端末のコネクタ内で電気信号と光信号の変換を行い、光ファイバによって信号劣化させることなく長距離伝送を可能にします。ケーブル長は最大20mまでとなります。

特長 2 しなやかで曲げに強い光ケーブル

180°折り返す「ピンチ」や、結び目を作ってしまう「フット」状態に対して高い耐久性を示します。

・インテルThunderboltは、米国Intel Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。
・PCI Expressは、米国PCI-SIGの米国及びその他の国における商標または登録商標です。

展示会Webサイト <http://www.f2ff.jp/dsj/2012/>

展示会

6 / 13

電子ファイバー事業部
「デジタルサイネージジャパン
2012」に出展

デジタルサイネージに焦点を合わせた展示会「デジタルサイネージジャパン2012」に、光電気複合HDMIケーブル、Thunderboltケーブルなどを出展します。当社ブースへのご来場を心よりお待ちしております。



光電気複合HDMIケーブル

・HDMIは、米国HDMI LICENSING, L.L.C.の米国及びその他の国における商標または登録商標です。

会期	6月13日(水)～6月15日(金)
会場	幕張メッセ(千葉)
ブース番号	7U06
出展製品	光電気複合HDMIケーブル、Thunderboltケーブル、Thunderbolt光ケーブルなど



E-DEC外観



開所式における切羽実演

欧州市場の要求を汲みながら、全世界市場に展開できる新製品の開発も行っていきます。

展示会Webサイト <http://www.siww.com.sg/>

展示会

7 / 2

エレクトロニクス営業本部
「WATER EXPO 2012」に出展

シンガポール国際水週間、水処理に係る政策立案者、指導者、専門家、事業者などが一堂に会する世界的な情報交換の場となっています。当社は、この一環として開催される「WATER EXPO 2012」で、水処理濾過膜ポアフロン®モジュール及びその関連製品を紹介いたします。当社ブースへのご来場を心よりお待ちしております。



ポアフロン®モジュール

会期	7月2日(月)～7月4日(水)
会場	シンガポール・Sands Expo & Convention Center (Marina Bay Sands)
ブース番号	G01
出展製品	水処理濾過膜ポアフロン®モジュール、含油排水濾過デモ装置

展示会Webサイト <http://pack.interphex.jp/>

会期	6月27日(水)～6月29日(金)
会場	東京ビッグサイト
ブース番号	東ホール 10-7
出展製品	近赤外組成イメージングカメラ「Compovision®」

違いを非破壊で高速に検出することで、「異種錠剤判別」、「錠剤成分判別」、「薬剤分包判別」などへの適用が期待される近赤外組成イメージングカメラ「Compovision®」を、住友商事マシネックス(株)と合同で出展します。ぜひ、当社ブースにお立ち寄りください。
※近赤外光：波長720～2500nmの光



私が紹介します



SCM
キャサリン・
ニュームリツヒ

自動車、航空機など、力強く成長を続ける産業を中心に
切削工具の需要が堅調に拡大している「アメリカ」から

SCM

Sumitomo Electric Carbide Manufacturing, Inc.

お客さまからの多様なご要望にお応えし、生産能力の拡大と体質改善に
邁進するSCM(ウィスコンシン)からのレポートです。

会社概要



名 称：Sumitomo Electric Carbide Manufacturing, Inc.
 設立年月：1991年9月
 事業内容：超硬・CBNなどを素材とした
 切削工具および鋼工具の製造
 代表者：中村 勉
 従業員数：164名(SCM事業部132名+MTL
 事業部32名)2012年2月末現在
 日本人駐在員数：2名(各事業部1名ずつ)



住友電工 との つながりは

SCMは、米州の切削工具需要に応え、1991年にウィスコンシン州ミルウォーキーに設立されたハードメタル事業部の製造拠点です。2009年に関係会社Master Tool社を吸収合併し、現在では、超硬ドリルやCBN工具などを製造するSCM事業部(ウィスコンシン州)と、鋼工具を製造するMTL事業部(オハイオ州)の2拠点体制をとっています。製造した工具は、米州の自動車・建機・石油・航空機など、幅広い業界のお客さまに使われています。

バイリンガルスタッフとして、 日米間のコミュニケーション促進・強化にも奮闘中

こんな
仕事を
しています

私は2005年に入社し、現在はProduction System部門の責任者として、工場の生産活動をサポートしています。

具体的な仕事の1つは、製品の製造に必要な素材や資材の購入とその在庫管理です。お客様からの短納期での製作依頼にも対応できるように、素材などを準備する一方で、過剰在庫にならないよう、需要変動と調達リードタイムを考慮した管理をおこなっています。そのためハードメタル事業部のみならず、英語だけでなく日本語で情報交換することもありますが、学生時代に日本へ留学して日本語を勉強した経験が、今の仕事で役立っていると感じています。

ほかの重要な仕事は、社内のITシステムの構築と活用です。生産関連のデータを解析し、生産計画の立案や手配の進捗管理が効率よくおこなえるようにしています。今年度は、住友電工・情報システム部と協力し、社内ITシステムをさらに改善する予定です。

最後に、私が編集長として、SCMの社報「GEC News」を紹介いたします。季刊誌として発行、社内配布をし、「Glorious Excellent Company(GEC)をめざすSCMの社内活動状況を社員全員で共有していきます。

▼SCMの社報「GEC News」



SCMのオフィスメンバー

現地スタッフの紹介



ウィリアム・フィンゲルテン(ニックネーム:ビル)

みなさん、こんにちは。超硬ドリルの製造責任者のビルです。1992年の入社以後、製造部門での長年の仕事を通じて、会社の成長を肌で感じることができ、うれしく思っています。

プライベートでは、3人の子どもたちと一緒に遊んだり、バイク旅行やフットボール観戦などで、楽しい時間を過ごしています。住友電工グループのみなさんともっと交流できる機会に恵まれればと思っています。



カール・ヴォグト

みなさん、こんにちは。私は2008年に入社したカールです。超硬ドリルなどの特型工具の設計・生産技術を担当しています。

スポーツが大好きで、友達と一緒にゴルフやサッカーをしたり、野球観戦を楽しんでいます。大好きなブルワーズの野球観戦は、近くに球場があるので便利です。毎年多くの試合を見に行っています。

みなさんもぜひミルウォーキーに遊びに来てくださいね。

現地レビュー

札幌・ミュンヘンと並ぶビール都市 ミルウォーキー

有名な夏祭り

国際的な都市ミルウォーキーでは、毎年夏の週末に、各国の文化祭があります。ポーランドやアメリカ民族の文化祭のほか、アメリカ最大の音楽祭「Summerfest」もあります。ポール・サイモンやボンジョヴィなど、多くのスターたちが集まり演奏する夏の祭典です。



ミシガン湖から臨むミルウォーキー美術館



バイクの殿堂 ハーレー博物館

ハーレーダビッドソンが生まれた町

1903年にあの有名なオートバイ製造会社「ハーレーダビッドソン」がミルウォーキーに誕生しました。5年ごとに開催されるバイク祭「Harleyfest」には、バイク好きの人たちが各地から大勢集まります。ハーレー博物館では、ハーレーのバイクが年代ごとに展示され、その歴史を知ることができます。ハーレー社のバイク部品の加工には、SCMで製造した工具が使われています。



バイク部品で作られたミニチュアバイク

ミルウォーキーはアメリカのビール首都

ウィスコンシン州最大の都市ミルウォーキーは、19世紀にミラービールが生まれた町です。ビール会社ミラーは、運営する大リーグの野球チーム「Brewers(ブルワーズ)」でも知られ、そのチーム名は「ビール醸造業者」を意味しています。今年は、東京ヤクルトスワローズにいた青木選手がメンバーの一員となり、活躍が期待されています。



ミラービール工場(無料試飲できる工場見学が人気)



ウィスコンシン州のビールいろいろ



ミルウォーキー・ブルワーズのホーム球場ミラーパーク



ドーム型球場ミラーパークで大リーグ観戦

Ingenious Dynamics

住友電工グループは、卓越した知見と独創性を持ち、
そのダイナミクスによって最大効果を創出し、社会の期待に応えていきます。

Ingenious は、それぞれが備え持つ卓越した能力と独創性、そして顧客志向の機動力を、
Dynamics は、原動力(住友の精神)、力学(多角化事業・技術によるグループ全体の総合力)、
変革のエネルギー(進取、気鋭)を表しています。また同時に、頭文字の「ID」は、
グローバルに「住友電工のアイデンティティ」(独自の個性)を積極的に発揮していく姿勢と、
「Infrastructure Development」(社会インフラの発展)に貢献し続ける意志を示しています。



手から生まれる「絆」と「技術」

私たちの手からさまざまな“カタチ”が生まれる。
そして、手と手がつながることで“絆”が生まれる。
私たち住友電工グループも、より良い暮らしを創るための技術、
サービスを一人ひとりの手を通して社会に提供しています。

 住友電気工業株式会社

<http://www.sei.co.jp/>(バックナンバーも掲載しています)

本 社(大阪) 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-5-33(住友ビル) Tel.06-6220-4119 Fax.06-6220-6485
本 社(東京) 〒108-8539 東京都港区芝浦3-9-1(芝浦ルネサイトタワー) Tel.03-6722-3100 Fax.03-6722-3109
中 部 支 社 〒461-0005 名古屋市東区東桜1-1-6(住友商事名古屋ビル) Tel.052-963-2700 Fax.052-963-2818
九 州 支 店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-2-8(住友生命博多ビル) Tel.092-441-1791 Fax.092-473-7084
中 国 支 店 〒730-0031 広島市中区紙屋町1-3-2(銀泉広島ビル) Tel.082-248-1791 Fax.082-249-3483
東 北 支 店 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-27(プライムスクエア広瀬通) Tel.022-262-7540 Fax.022-262-7538
北 海 道 支 店 〒060-0042 札幌市中央区大通西8-2(住友商事ファミヤ大通ビル) Tel.011-241-1375 Fax.011-281-4113
沖 縄 支 店 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-21-1(園場ビル3F) Tel.098-866-3213 Fax.098-866-0277
豊 田 事 業 所 〒471-0855 愛知県豊田市柿本町2-41 Tel.0565-26-4105 Fax.0565-26-4158

住友電工グループニュースレター 第417号、2012年6月発行 編集発行人/中田将稔

